

I. 商用導入

件数：1件
都内の某大規模商業施設様

課題：
従来の目視によるパトロールでは施設が広いため監視が行き届かず
事件・事故を未然に防ぐことができないのではないかと
危機感を感じられていた。

解決：
COTOHA Takumi Eyesにより、AIが24時間365日変わらない水
準で
監視し続けるため、施設全体の安全強化を実現



規模：カメラ40台

効果：発見率が目視と比較して大幅に向上（17% → 82%）

II. 実証実験

件数：4件
学校



カメラ3台
・不審者の検知に活用

オフィスビル



カメラ10台
・不審者の検知に活用
・車椅子や白杖、急病人の検知に
よるおもてなしに活用

地方自治体



・徘徊高齢者の搜索に活用

公園+商業施設



カメラ4台
・不審者の検知に活用
・車椅子や白杖、急病人の検知に
よるおもてなしに活用
・マーケティング分析